

## 祖母を想えば…

私は、結婚するまで、両親と父方の祖母と同居していました。祖母は、7年前に亡くなりましたが、亡くなる2年ほど前までは、元気に過ごしていました。

しかし、私が結婚し、別居してからしばらくして、祖母は<sup>だいたいこつ</sup>大腿骨骨折で入院し、それから体調を崩すようになりました。その後、入院を繰り返すようになり体力が衰え、徐々に介護が必要な体となっていきました。

そのころから、介護をしている両親に対して、祖母の「～してほしい」といった要求が多くなりました。また、両親が祖母に夜中に起こされることもたびたびでした。このころから次第に、両親が祖母に対して、きつい言葉を投げ掛けたり、厳しい態度で接していると時々感じるようになりました。私は、そんな両親の祖母に対する接し方はいけないことだと感じていましたが、両親は祖母の介護で、肉体的にも精神的にも負担が大きくなっていることを知っていたので、両親に何も言えませんでした。

当時を振り返ると、祖母は体力が衰え、思

うように体が動かなくなって、デイサービスに行ったり、ヘルパーに来てもらったりしてお世話になっていましたが、祖母が最後に頼りにしていたのは、同居している両親でした。その両親にあのような接し方をされた祖母はどんな気持ちだったのだろう、私が祖母の立場だったら、どのように感じるのだろうといろいろと思いを巡らせました。今思うと、祖母に対しても両親に対しても、私ができることがあったのではないかと思います。それは、両親に代わって介護をするような直接的なことだけでなく、祖母や両親の話の聞いて、その気持ちに寄り添うことです。祖母や両親の気持ちに寄り添いながら、話を聞くことで、介護を受ける人と介護する人が、共に相手を思いやるきっかけになれたのではないかと思います。

私の両親も将来介護が必要となり、私が介助者となるかもしれません。その時、家族全員が、共に笑顔で過ごせるように、一人一人ができることを考えていきたいと思ひます。

## いいところ見つけた

## スカイランドおおぼら

大洞山の中腹、標高700mに位置し、パターゴルフ場や天体観測施設のあるキャンプ場です。晴天時には満天の星空が楽しめますので、ぜひ、ご利用ください。

問い合わせ 美杉総合支所地域振興課 ☎272-8085 ☎272-0439  
スカイランドおおぼら ☎272-1138または272-1039

